

豆知識

アイロンで貼ったときに浮きが気になる

表面の浮きが気になる場合は、上からアイロンを当てると目立たなくなります。



応用編 ふすまの破れを直す

ふすまを貼り替えようとしたら、古いふすま紙に穴が開いている…。そんな時に役立つ、部分的な補修の方法です。



ふすまの破れた部分を手前にめくるようにし、全体に霧吹きで水を吹き付けて湿らせておきます。

使用済みのハガキやふすま用の補修紙を破れた穴より3mmほど小さめに切って用意します。破れたふすま紙の裏側のりを塗っておきます。



用意した紙の両面にのりを付けて、ふすまの破れた部分にさしこんで貼り付けます。

ふすま紙の破れを元に戻した後、タオルなどでしわをのばしていきます。

✓ チェックリスト

- アイロン貼りで用意するもの
- アイロン用ふすま紙 ● バール
- アイロン(コード付) ● マスキングテープ
- カッター ● 金づち ● はさみ
- 鋏抜き ● カット定規 ● 引き手釘打ち



ふすまの貼り替え

Q 私にもできるかな?

YES!

A コツさえ覚えれば上手に貼ることができます。



- アイロンタイプでふすまの貼り替え
- ふすま紙の貼り方
- ワンポイントアドバイス
- ふすまの構造と種類
- 豆知識
- ふすまの破れを直す

やってみよう!

準備はできましたか? アイロンでの貼り替えに使う道具

- ① パール
- ② アイロン(コード付)
- ③ マスキングテープ
- ④ カッター
- ⑤ 金づち
- ⑥ カット定規
- ⑦ 紙抜き
- ⑧ はさみ
- ⑨ 引き手釘打ち

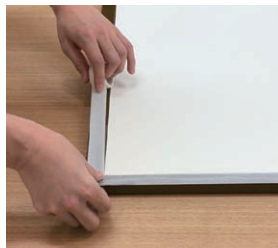


アイロンタイプでふすまの貼り替え アイロンの温度は、高温にセットしてください。

アイロンタイプのふすま紙は枠を外す必要がなく、古い紙の上からアイロンで貼り付けるだけ。しわなくきれいに仕上げるには、ふすまの中央から両端に向かって、空気を追い出すようにゆっくりとアイロンを動かすのがコツです。



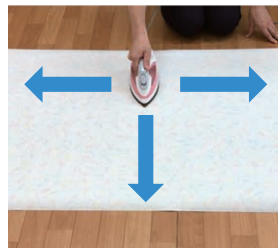
1 引き手金具はパールで持ち上げ、浮いた釘を抜き、取り外します。穴が開いている場合は紙でふさぎ、平らにしておきます。



2 枠全体にマスキングテープを貼ります。



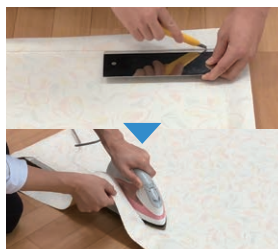
3 新しいふすま紙を古い紙の上に広げ、上下を合わせて貼る位置を決めます。



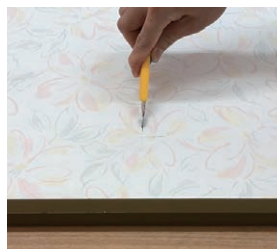
4 アイロンを高温にし、まず中央から十字にアイロンをかけてふすまを四等分し、それぞれ中から外に向かってアイロンをかけます。



5 アイロンのヘリを使って枠に沿ってゆっくりと動かしてきめ込みます。ふすまの四隅は、切り込みを入れアイロンのヘリをあてます。



6 カット定規を枠に沿ってあて、余分なふすま紙をカッターで切ります。はがれないようにアイロンをあてながら余分なふすま紙を外します。



7 マスキングテープを外します。引き手部分にカッターで十字の切り込みを入れます。



8 釘穴が上下にくるように引き手をはめ込み、釘を打ち込んででき上がり。引き手釘打ちやポンチを使うとより簡単です。

ワンポイントアドバイス

木枠を塗り直す

ふすま紙を新しくしても周囲の木枠がツヤのない古いものだと、見栄えは今ひとつ。ふすま紙と一緒に木枠も補修しましょう。

■400番のサンドペーパーで汚れを削り落とします。表面を平らにするように、力を均等にかけると、仕上がりがきれいです。

■木枠の色に合わせて選んだラッカーを二度塗りします。ラッカーが枠内に付かないように下敷きをあてましょう。

がたつきを直す

ふすまのがたつきは、建物のゆがみにより枠と棧の間にすき間が生じて起こるケースがほとんど。こんな場合には、すき間のあるふすまの角に、敷居すべりを数枚重ねて貼るといいでしょう。

すべりを良くする

ふすまや障子の開け閉めが固くなった時には、敷居用のロウや敷居すべりを貼ってすべりを良くします。



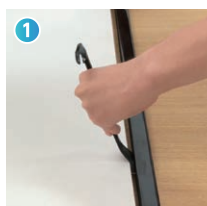
溝にそって、溝全体に軽くすり込みます。



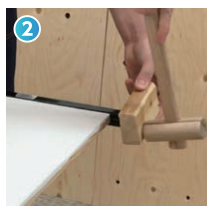
敷居すべりは、溝の幅に対して2~3mmすき間を開けて貼るのがコツ。

ふすま紙の貼り方

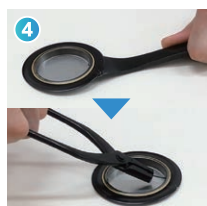
1 上下枠はふすまと枠の間にインテリアパールを差し込んで外します。



2 左右枠は通常折れ合い釘で止まっており、上から下へ木槌で、あて木をして叩くと外れます。(外した枠がどの部分かわかるように印を付けておきましょう。)



3 穴が開いているところはふすま用補修紙を貼って平らにします。

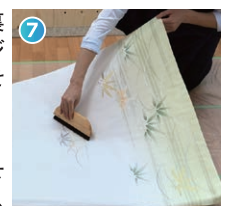


4 引き手金具はパールなどで持ち上げ、浮いた釘を抜き、取り外します。

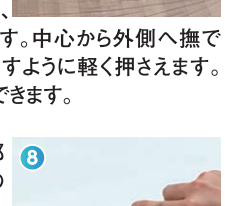


5 ふすま紙を広げた上にふすまを載せ、四方に1cmほどの余裕を持たせて裁断します。

6 ふすま紙の裏面にスポンジで水をたっぷり含ませ2~3分待ちます。



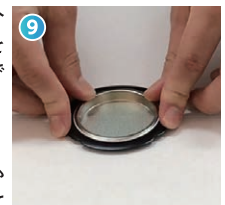
7 ふすまの上下を確かめて、ふすまをふすま紙に載せ、全体をひっくり返します。中心から外側へ撫で刷毛で空気を追い出すように軽く押さえます。乾く前なら貼り直しもできます。



8 はみ出した部分はふすまの側面に貼り付け、余分な部分をカッターナイフで切りとります。この時、釘の頭を隠さないようにしてください。



9 引き手の部分に切り込みを入れてはめ込み、釘で止めて完成です。



10 左右枠を下から上に叩いて取り付けした後、上下枠を打ち付けて取り付けます(外す時と逆手順)。

●枠が外せない場合

のりが枠に付かないように、枠にマスキングテープを貼った後、③~⑦を行います。枠に沿って余分な部分を切りとって、ヘラでふすまと枠の間に押し込みます。マスキングテープをはがして、引き手を付けます。